

第3章 県が取り組む事業一覧

1. 安全・安心な生活環境の実現

No.	主な取組事業	事業の概要(計画)	スケジュール		
			H23年度	H24年度	H25年度
1 防災対策の推進			H23年度	H24年度	H25年度
1	災害情報配信システムの再構築	各種メディアやエリア内緊急速報メール等への災害情報一括配信及び既設GISシステムの改修	運用・復旧	再構築	
2	衛星系無線設備の復旧と衛星携帯電話の整備	衛星無線機器の拡充・更新等	復旧・整備		
3	ITを活用した消防学校の機能強化	校内LANの利用, タブレット端末を用いた教育及び訓練の導入。「災害対応シミュレーションシステム」(仮称)による想定訓練等		整備・運用	
4	県立学校における通信機器の整備	県立学校の通信手段を確保するため, 無線機・衛星携帯電話等の通信機器を整備		整備	
5	東日本大震災被災自治体ICT担当連絡会の運営	被災した各県及び市町村の担当連絡会をSNSにより設置	運営		
2 防犯・交通安全対策の推進					
3 環境・生活に関する安全・安心対策の推進			H23年度	H24年度	H25年度
1	宮城県放射線・放射能に関するポータルサイトの運営	福島第一原発事故による県内の放射線・放射能の影響に関する情報を一元化し, 県内外に分かりやすく迅速に伝える。	拡充		

2. 県民生活の利便性の向上

1 誰もが、いつでも、どこでもITを活用できる環境整備			H23年度	H24年度	H25年度
1	情報通信基盤の復旧	市町村が行う情報基盤の復旧事業に対する支援。市町村と連携した, 通信事業者及び国庫補助事業等による整備促進の働きかけ	復旧・整備促進		
2	高台移転等における情報通信基盤の整備促進	東北総合通信局が設置した「東日本大震災ICT復興促進連絡会議」に参加。市町村の実情やニーズに関する情報の集約や関係機関への提供等		整備促進	
2 保健・医療・福祉に関する情報化の促進			H23年度	H24年度	H25年度
1	みやぎ医療福祉情報ネットワーク構築事業	病院, 診療所, 薬局, 介護施設等が患者の医療情報(病歴, 検査結果, 投薬情報等)を共有し, バックアップを保有	検討	構築	運用
2	みやぎ被災聴覚障害者情報支援センターの運営	被災した聴覚障害者の生活再建に向けた情報の提供や相談支援等を行う。	運営		
3	民間賃貸住宅借上げシステムの運用	応急仮設住宅(民間賃貸住宅借上げ)の契約・支払・問合せ対応等を適切に行う。	運用	継続運用	
3 県民活動・文化・スポーツ分野における情報化の促進			H23年度	H24年度	H25年度
1	被災地域記録デジタル化の推進	各市町村と連携しながら, 震災の記録を収集・保存し, インターネット上で閲覧できるシステム(デジタルアーカイブ)を構築する。			構築

3. 地域経済の活性化と富の創出

No.	主な取組事業	事業の概要(計画)	スケジュール		
			H23年度	H24年度	H25年度
1 情報サービス産業の振興			H23年度	H24年度	H25年度
1	IT商品販売・導入支援の推進	県内産業の復興に資する情報システムの導入を支援。県内IT企業の下請構造からの脱却を促進	実施		
2	民間投資促進特区(IT産業版)等の活用による企業集積の促進	県内17市町村と共同で、情報サービス産業の集積・振興を図る復興推進計画を作成。企業誘致の推進による一層の集積や既存企業の振興を図る。		実施	
2 ITを活用した産業の活性化			H23年度	H24年度	H25年度
1	スマートフォンストラボみやぎによるコンテンツデザイン産業の支援	新たに開発されたアプリケーション、ハードウェア及びコンテンツ等の実機テスト環境を整備・提供することで、関連産業の振興を支援		運営	
2	宮城ものづくりクラウドセンターによるIT活用の推進	3次元CADについて、民間事業者と共同し、クラウドを活用して地域の企業が手軽に利用できる環境を提供		実証実験	
3	宮城の食の総合ウェブサイト「食材王国みやぎ」の再構築	「食材王国みやぎ」復興応援版により、生産・販売事業者の情報交流を支援、取引拡充を図る。今後、より具体的な情報を発信するウェブサイトとして再構築	運用	再構築	
4	みやぎ観光復興支援センターの運営におけるITの活用	ボランティアツアーの円滑な実施や震災の経験についての学習・研修を目的として、被災地を訪れる観光の支援。メールマガジンも活用	運営		

4. 電子自治体化の推進

1 行政情報提供・発信の充実と情報交流の推進			H23年度	H24年度	H25年度
1	県ホームページの充実	システムの導入や携帯電話用サイトの強化・拡充を含めた提供手法の見直し。今後、ソーシャルメディアを利用した、即時性・共有性のある情報発信の手法も導入	検討	再構築	
2	ITを活用した復旧・復興に関する情報の積極的な発信				
	・みやぎ復興プレス【HP】	県外に避難されている方及び復興に関わる多くの人々に、県の復興状況や被災者支援情報など、復興に関する主な情報を提供		運用	
	・復興応援ブログ「ココロプレス」【ブログ】	県内で被災した方々自らが、現地の復興に関する報を取材し、震災からの復興を県内外に広報	運用		
	・情報レンジャー@宮城【HP】	県・公益社団法人・大学の官学民を中心に復興に取り組む人々の動画を発信	実施		
	・メルマガ・みやぎ【メルマガ】	被災地の現状を各地方振興事務所がレポートするコーナーを新設、復興に関する情報発信	運用	拡充	
	・みやぎ復興人材ネットワーク事業【HP】	求人企業・就職者登録、就職・生活関連情報、宮城の企業情報及び震災復興状況等、多種多様な情報を提供		運用	
	・みやぎ復興だより【HP】	道路、河川・海岸、港湾、空港、住宅等の災害復旧・復興事業の進捗状況や復興まちづくりの情報をタイムリーに継続発信	運用		
	・東日本大震災に係る教育関連記録集【HP】	教育委員会、文教施設における震災直後からの対応記録や被災地復興に係る児童生徒の活動事例等を発信		運用	
	・むすび丸だより～みやぎの観光復興情報【HP】	県内観光地の復旧・復興情報をホームページで継続発信	運用	(継続)	
2 行政手続オンライン化の推進					

No.	主な取組事業	事業の概要(計画)	スケジュール		
			H23年度	H24年度	H25年度
3 電子県庁による効率的・効果的な行政運営			H23年度	H24年度	H25年度
1	みやぎハイパーウェブの再構築	より耐障害性が高く、かつ、増大する情報量に対応した情報通信ネットワークに再構築	復旧 →	再構築 →	
2	宮城県行政庁舎等ネットワーク設備の更新	本庁舎と各合同庁舎の構内通信網(LAN)を構成する伝送機器、伝送路及び管理機器等の設備を全面的に更新	復旧 →	更新 →	
4 情報システム全体最適化の推進			H23年度	H24年度	H25年度
1	宮城県情報システム最適化計画の推進		実施・検討 →		
	(1)情報システム調達の統括管理の推進	「宮城県情報システム最適化計画」に基づく調達の標準化や統括管理、情報システムの統廃合、ASPサービス導入等の推進	実施 →		
	(2)サーバの統合・仮想化	サーバの統合・仮想化については、一層の維持管理経費の削減が見込まれることから、その実現に向け具体的に検討		検討 →	
5 情報セキュリティ対策等の推進			H23年度	H24年度	H25年度
1	情報システムに係る業務継続計画(i-BCP)の見直し	県の地域防災計画等の関係する計画等の改正状況と整合性を図りながら、計画の必要な見直しを実施		検討・実施 →	
2	情報システムに対する外部監査の実施	外部の専門家による情報システムに対する監査を実施	検討 →	実施 →	
6 市町村の電子自治体化の促進			H23年度	H24年度	H25年度
1	市町村クラウド導入等支援事業	「宮城県電子自治体推進協議会自治体クラウド専門部会」と連携しながら、クラウドのメリットや類型、導入に関する時期、手順、費用、共同化の可能性等の検討	実施 →		

5. 人材育成の強化

1 情報教育環境の整備			H23年度	H24年度	H25年度
1	宮城県立学校等教務支援システム等の整備	県立学校の教務事務関係情報の管理を一元化するシステムを導入		整備 →	
2	みやぎ学力調査分析システムの整備	県内公立高校の生徒を対象とした学力状況調査及び意識調査の分析が可能なシステムを導入		整備 →	
2 IT学習環境の充実と県民の情報リテラシーの向上			H23年度	H24年度	H25年度
1	NPOによる県民向けICTスキルアップ支援事業	被災地を中心とした県民向けICT講習会の開催やIT化支援NPOのIT指導者のスキル向上等について、NPOが行う取組を支援	実施 →		
2	ネット被害未然防止対策の推進	学校裏サイト監視事業(ネットパトロール)により、児童生徒のネット被害を未然に防止と教員に対するネットパトロールスキルアップ研修の実施		実施 →	
3 IT人材の育成・確保支援			H23年度	H24年度	H25年度
1	震災等緊急雇用創出事業の推進	組込みソフトウェアの評価技術や、コールセンターオペレータの基本技術、モバイルコンテンツ制作に必要な各種技術などを習得する研修の実施	実施 →		